



Fig. 12 宮城県北部地域におけるS波速度構造の東西鉛直断面. (a) 北緯38.75度, (b) 緯38.6875度, (c) 北緯38.625度, (d) 北緯38.5625度, (e) 北緯38.5度, (f) 北緯38.4375度. 測線の位置は挿入図に示してある. 挿入図のカラーイメージは図10に示した東西歪速度である. 白丸は臨時地震観測網のデータを用いて決定した2003年7月26日の宮城県北部の地震(M6.2)の余震をあらわす.